

いわき総合高校図書館の取り組み (平成28年度報告)

- 学級数・生徒数 18学級・712人
- 学校図書館の蔵書数 11,753冊(H29.2現在)
- 年間貸出冊数 3,027冊(生徒H29.2現在)

【総合学科の学校図書館として】

課題研究や調べ学習において図書館が利用される機会が多く、昼休みには貸出カウンターに大行列ができ、図書委員の生徒も対応に追われます。

多種多様な研究テーマに役立つ図書館資料を十分に用意することが難しい現状で、図書購入予算の確保と環境整備が課題となっています。

【コーナー展示による本の紹介】

本への興味や読書意欲を喚起するよう、コーナー展示など館内のディスプレイを工夫しています。

高校生に人気のテーマや、七夕やハロウィン、クリスマスなど季節感と楽しさを大切にしています。



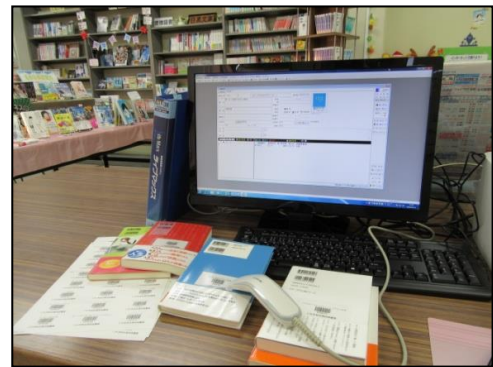
メディア化作品は大人気!



【電算化(図書館管理システム導入)へ向けて】

平成28年度に図書館管理システムを導入しました。電算化に必要な図書館管理ソフトLibMax(ライブマックス)を弘済会教育支援金より、また、パソコン、プリンタ、バーコードラベル等を本校PTAよりご支援いただきました。

全蔵書のデータベース化を開始し、平成30年度より本稼働(バーコード読み取りによる貸出返却)を予定しています。



【学校図書館の1年～主な行事～】

- 4月 ○図書委員会編成(役員・各係決定)
○図書館だより「LIBRARY」(本の紹介)、「ひこう船」(おしらせ版)発行開始
- 5月 ○新入生図書館オリエンテーション
- 6月 ○いわき地区高等学校図書委員連合会参加
○七夕祭り ○夏休み特別貸出
- 9月 ○高校生の読書アンケート調査実施・集計作業
- 10月 ○秋の読書週間
○雑誌リサイクル(古雑誌プレゼント)
- 11月 ○いわき地区高等学校図書委員連合会参加
○クリスマス飾り ○冬休み特別貸出
- 1月 ○図書館管理システムの導入(蔵書データベース化開始)
- 2月 ○図書館報発行
- 3月 ○館内整理